

特定非営利活動法人 みやぎスマートアグリ 定時(第4回)総会資料

会計期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日

次 第

開会宣言
理事長あいさつ
議長選出

議事

【議案第1号】

- ①平成27年度事業報告
- ②平成27年度会計報告・監査報告

【議案第2号】

- ③平成28年度事業計画(案)
- ④平成28年度収支予算(案)

【議案第3号】

- ⑤役員改選について
任期満了に伴う役員改選について提案する。

⑥その他

議事終了

閉会宣言

「議案第1号①」

事業報告書

<事業期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日>

特定非営利活動法人 みやぎスマートアグリ

I. 事業の実施に関する事項（報告）

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 農のある暮らしに取組に関する事業

【内容】

*1) 都市農村共生・対流総合対策交付金事業（農水省）

採択から3年目を迎え独自事業実施を試みる。

【詳細内容】

*1) 平成25年度都市農村共生・対流総合対策交付金事業（牛網浜市地域連携協議会）

【収入】：1,000,000円 【支出】：1,000,000円

◆牛網浜市地域連携協議会独自事業支援。

目的①) 継続して訪れているボランティアをモニターにして、交流イベントを開催することで、地域住民が地域資源の魅力を再発見することができる機械を創出。

実施日) 通年

◆被災者とボランティアの交流会イベントの実施報告書

目的②) 「つながり」を深めることで、継続した交流に結びつける企画

実施日) 通年

◆被災者とボランティアの交流会イベントの実施報告書

目的③) 「つながり」を深めることで、継続した交流に結びつける企画

実施日) 通年

◆仙台など都市部のボランティア対象の特徴的なツーリズムの確立（ファン形成）ツアーの実施。

目的④) 仙台女子スタディモニターツアーの通年版。

実施日) 通年

報告) 平成25年度から農水省の「都市農村共生・対流総合対策交付金事業」の交付金を受託して、当該地区を拠点にして東松島市の地域資源を活かして、地域の被災住民が主体的に関わり体験交流を通じた都市住民と「つながり」を構築し、平成25年度・平成26年度と新しい生業の創造など、モデル事業にチャレンジしてきた。

平成27年度は、交付金が終了し独自での取り組みとなることから、牛網浜市地域連携協議会の活動支援として、平成26年度繰越金から1,000,000円を予算化して支出した。

しかし、東日本大震災からの復興に向けた、防潮堤整備や被災農地の再生及び防災集団移転用地の活用の具現化などにより、交流人口を受け入れる場所が工事等により制限や被災地の就労人口の減少で被災者の生活再建における雇用環境が改善されるなどにより、東日本大震災の風化だけでなく、当該被災地の状況の変化が想定を超えたため、当初イメージしていた事業を継続して実施することができなかった。

成果) 牛網浜市地域連携協議会の構成メンバーは、それぞれ、生業の傍らではあるが、これまでの経験を活かして少しずつではあるが独自の取り組みに向かっていることから、一定程度の支援の成果を被災地に残すことができたと考える。

青少年育成に関する事業

【具体的活動実績なし】

【収入】：0円

【支出】：0円

(2) 青少年スポーツに関する事業

【具体的活動実績なし】

【収入】 : 0円

【支出】 : 0円

(3) 子供の健全育成に関する事業

【具体的活動実績なし】

【収入】 : 0円

【支出】 : 0円

(4) 経済活動の活性化に関する事業

【内容】

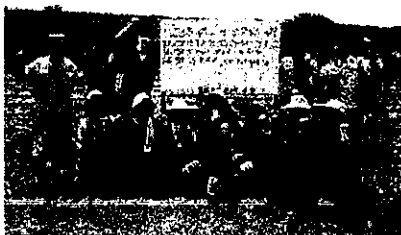
* “丸森カフェつぶっこ” 経営支援。

・ いわきコットンプロジェクトとマッチングし、6月と7月にイベント開催。

・ 継続して経営支援を実施

【収入】 : 0円

【支出】 : 0円



(5) 人生再起に関する事業

【背景と内容】

* 東日本大震災の大津波により甚大な被害を受けた塩竈市浦戸諸島は、平成23年3月から平成24年9月までの1年7箇月の間に、住民基本台帳上では島内人口の約20%が本土側に転居した状況にあり、震災の影響により人口減少と超高齢化の傾向は一層進行しています。

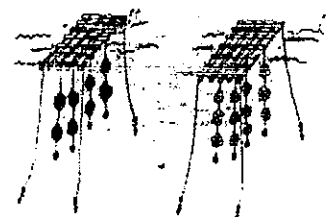
離島という自然的社会的条件からこれまでも人口減少や少子高齢化が進んでいたが、震災により、住居などの社会基盤、産業基盤に大きな被害を受け、本土側への転出が増加している状況にあります。

このようなことから、浅海養殖漁業や農業、民宿をはじめとした観光産業などといった産業の後継者不足、更には地域全体の活力低下が懸念されており、浦戸諸島の発展を図る上で、地域を支える人材の確保及び育成が求められています。

* モデル人材育成事業を実施するための生産拠点を確保する。当該地域で震災後事業再建できていない漁業者と連携し、モデル人材育成研修施設として養殖施設を再建することを事業化するために、当該被災漁業者と連携しながら、次年度に向けた取り組みの準備作業を実施した。

【収入】 : 520,000円

【支出】 : 520,000円



(6) 高齢者に関する事業

【内容】

*塩釜市パークゴルフ協会の運営協力。毎月の月例会企画運営など。
平均80名の高齢者健康づくりに寄与しました。

【収入】 : 0円

【支出】 : 0円

[2] その他の事業

【活動実績なし】

以上

「議案第1号②」

監事監査報告書

特定非営利活動法人みやぎスマートアグリ

理事長 伊藤博章 殿

平成28年 6月 6日

特定非営利活動法人

みやぎスマートアグリ

監事 佐藤雅博



私は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、月次報告書を確認し、又、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 活動（収支）計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める

以上

「議案第1号②」

決 算 報 告 書

第 4 期

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日

特定非営利活動法人みやぎスマートアグリ

仙台市青葉区宮町2-1-19
株式会社アートプロフィール内

財 産 目 録

特定非営利活動法人みやぎスマートアグリ
全事業所

[税込] (単位: 円)
平成28年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金

80,000

普通 預金

0

現金・預金 計

80,000

(売上債権)

未 収 金

0

売上債権 計

0

流動資産合計

80,000

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品

3,769

有形固定資産 計

3,769

固定資産合計

3,769

資産の部 合計

83,769

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金

0

流動負債 計

0

負債の部 合計

0

正味財産

83,769

貸借対照表

特定非営利活動法人みやぎスマートアグリ
全事業所

[税込] (単位: 円)
平成28年 3月 31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	0
現金	80,000	流動負債計	0
普通預金	0	負債の部合計	0
現金・預金計	80,000	正味財産の部	
(売上債権)		【正味財産】	
未収金	0	前期繰越正味財産額	2,436,297
売上債権計	0	当期正味財産増減額	△ 2,352,528
流動資産合計	0	正味財産計	83,769
【固定資産】		正味財産の部合計	83,769
(有形固定資産)			
什器 備品	3,769		
有形固定資産計	3,769		
固定資産合計	3,769		
資産の部合計	83,769	負債・正味財産の部合計	83,769

活動計算書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人みやぎスマートアグリ

自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日

	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	80,000		80,000
賛助会員受取会費	10,000		10,000
【受取助成金等】			
受取助成金	0		0
受取補助金	0		0
経常収益 計	90,000	0	90,000
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料 手当(事業)	0		0
人件費計	0	0	0
(その他経費)			
業務委託費	400,000		400,000
諸 謝 金	240,000		240,000
印刷製本費(事業)	50,000		50,000
会 議 費(事業)	54,600		54,600
旅費交通費(事業)	470,000		470,000
車 両 費(事業)	130,000		130,000
通信運搬費(事業)	0		0
消耗品 費(事業)	0		0
修 繕 費(事業)	0		0
保 険 料(事業)	0		0
諸 会 費(事業)	0		0
支払手数料(事業)	80,000		80,000
雑 費(事業)	0		0
その他経費計	1,424,600	0	1,424,600
事業費 計	1,424,600	0	1,424,600
【管理費】			
(人件費)			
人件費計	0	0	0
(その他経費)			
旅費交通費	621,528		621,528
車両燃料費	348,460		348,460
通信運搬費	656		656
接待交際費	8,240		8,240
保 険 料	5,000		5,000
雑 費	34,044		34,044
その他経費計	1,017,928	0	1,017,928
管理費 計	1,017,928	0	1,017,928
経常費用 計	2,442,528	0	2,442,528
当期経常増減額	△ 2,352,528	0	△ 2,352,528
【経常外収益】			
経常外収益 計	0	0	0
【経常外費用】			
経常外費用 計	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	△ 2,352,528		△ 2,352,528
経理区分振替額	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 2,352,528	0	△ 2,352,528
前期繰越正味財産額			2,436,297
次期繰越正味財産額			83,769

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人みやぎスマートアグリ

[税込] (単位: 円)

全事業所

自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	80,000		
賛助会員受取会費	10,000		
【受取助成金等】			
受取助成金	0		
受取補助金	0		
経常収益 計	0		90,000
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料 手当(事業)	0		
人件費計	0		
(その他経費)			
業務委託費	400,000		
諸 謝 金	240,000		
印刷製本費(事業)	50,000		
会 議 費(事業)	54,600		
旅費交通費(事業)	470,000		
車 両 費(事業)	130,000		
通信運搬費(事業)	0		
消耗品 費(事業)	0		
修 繕 費(事業)	0		
保 險 料(事業)	0		
諸 会 費(事業)	0		
支払手数料(事業)	80,000		
雑 費(事業)	0		
その他経費計	1,424,600		
事業費 計	1,424,600		1,424,600
【管理費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
旅費交通費	621,528		
車両燃料費	348,460		
通信運搬費	656		
接待交際費	8,240		
保 險 料	5,000		
雑 費	34,044		
その他経費計	1,017,928		
管理費 計	1,017,928		1,017,928
経常費用 計	2,442,528		2,442,528
当期経常増減額			△ 2,352,528
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			△ 2,352,528
経理区分振替額			0
当期正味財産増減額			△ 2,352,528
前期繰越正味財産額			2,436,297
次期繰越正味財産額			83,769

「議案第2号①」

事業計画（案）

<事業期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日>

特定非営利活動法人 みやぎスマートアグリ

I. 事業の実施に関する事項（計画）

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 農のある暮らしに取組に関する事業

【内容】

*1)

(2) 青少年育成に関する事業

【内容】

(3) 青少年スポーツに関する事業

【内容】

(4) 子供の健全育成に関する事業

【内容】

(5) 経済活動の活性化に関する事業

【内容】

* “丸森カフェつぶっこ” 経営支援。

(6) 人生再起に関する事業+経済活動の活性化に関する事業

【内容】

*2) 事業目的：浦戸諸島の伝統的生業と地域資源を活かした体験型グリーンツーリズムを確立することにより、被災により廃業した地元一次産業従事者の雇用創出と伝統の継承、交流人口の増加を図る。

事業概要：震災後事業再建できていない漁業者を主体とした、体験交流型モデル施設として牡蠣の浅海養殖施設を再建し、体験交流型観光プログラムを実施する。
これまでのような生産量で収益を目指すのではなく、多様化する市場ニーズに柔軟に対応した（例えば、小粒の殻牡蠣がオイスターバーなどで現在必要とされている）生産モデルを構築し、収益性の高い漁業モデルを確立し、被災により離職した島民や、島の未来を担う後継者の働く場を創出する。

(7) 高齢者に関する事業

【内容】

* 塩釜市パークゴルフ協会の運営協力。毎月の月例会企画運営など。

ニュースポーツを活用した高齢者の生きがいづくり事業。

* 「パークゴルフの効果を活かした、多世代の共生・交流・健康づくりを実装し、新しい協働の仕組みづくりを提案し推進する事業」

「議案第2号②」

特定非営利活動法人みやぎスマートアグリ（全事業所）
 特定非営利活動に係る事業予算（案）：[税込]（単位：円）

特定非営利活動法人みやぎスマートアグリ（全事業所）

自 2016年4月1日 至 2017年3月31日

【経常収益】	2,173,769
【繰越高】	83,769
前年度繰越金	83,769
【受取会費】	90,000
正会員受取会費	80,000
賛助会員受取会費	10,000
【受取助成金、受取補助金】	2,000,000
受取助成金	0
受取補助金	2,000,000
【受取利息】	0
受取利息	0
【経常費用】	2,100,005
【事業費】	2,100,005
①農のある暮らしに取組に関する事業	100,000
②青少年育成に関する事業	1
③青少年スポーツに関する事業	1
④子供の健全育成に関する事業	1
⑤経済活動の活性化に関する事業	1
⑥人生再起に関する事業	2,000,000
⑦高齢者に関する事業	1
【売上総利益】	73,764
【売上総利益率】	3.4%
【管理費】	0
（人件費）	0
役員 報酬	0
役員 賞与	0
退職金	0
退職給付費用	0
法定福利費	0
福利厚生費	0
【営業利益】	73,764
【営業利益率】	3.4%
【経常外収益】	0
経常外収益	0
【経常外費用】	0
経常外費用	0
【経常利益】	73,764
【経常利益率】	3.4%